

【仮称】王寺義務教育学校（北）建設における基本計画（案）報告書（抜粋）

1. 基本計画の経緯と目的

■経緯

王寺町は、平成29年2月に王寺町義務教育学校設置に向けた基本方針を策定しました。同年7月に学識経験者や住民代表、学校関係者等の構成による「王寺町義務教育学校推進委員会」を立ち上げ、施設設備プロジェクトチームにより調査・研究・提案された内容について議論を重ね、基本計画策定にいたしました。

■目的

本計画は、学校施設の改善、子どもたちの学習環境の向上を目的とし、国が示している義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針、義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本計画及び学校施設整備指針を踏まえ、施設整備に対する考え方や方向性を明確にすることとします。

2. 計画コンセプト

王寺町教育振興ビジョンでは、「夢と希望に向かって輝け 明日を担う王寺っ子 ～一日生きることは 一歩進むことでありたい～」を基本理念とし、子どもたちが、社会の形成者として豊かな人間性と創造性を備えた大人へと育てていくことを目指しています。

【仮称】王寺義務教育学校（北）は、9年間一貫した系統的・継続的な教育活動と学校運営に適した施設環境を確保し、学校と地域が連携し、子どもたちを見守る考えに立ち、地域とつながる学校づくりを推進します。

■学校づくりの基本理念

王寺っ子の夢と希望をかなえる学校

■学校づくりの目標

1. 夢と希望にあふれる学校
2. 安心・安全で過ごしやすい学校
3. 自然の恵みを感じ慈しむ学校
4. 地域とつながる学校

コンセプト概念図



3. 計画条件

■敷地概要

建設予定地

奈良県北葛城郡王寺町本町1丁目2054番2外地内

敷地面積

約32,000平方メートル（現況）

用途地域

第一種低層住居専用地域（容積率100%、建ぺい率60%）

第一種中高層住居専用地域（容積率200%、建ぺい率60%
15M高度地区）

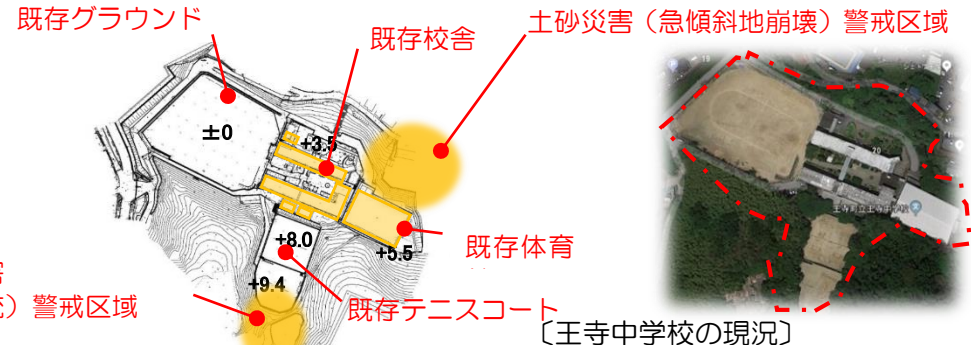
準住居地域（容積率200%、建ぺい率60%、15M高度地区）

その他

防火地域：建築基準法第22条防火地域

その他：宅地造成工事規制区域に全域指定

土砂災害（急傾斜地崩壊、土石流）警戒区域に一部指定



- ・市街地のほぼ中心に位置するアクセス性の良い場所です。
- ・敷地は、運動場からテニスコートが+9.4m、体育館が+5.5m、校舎が+3.5m高くなっており、かなり高低差があります。また、死角となる部分も見受けられます。
- ・周辺は、傾斜地が多く民家が少なく、北西側への眺望が開け、緑に包まれた静かで恵まれた環境となっています。

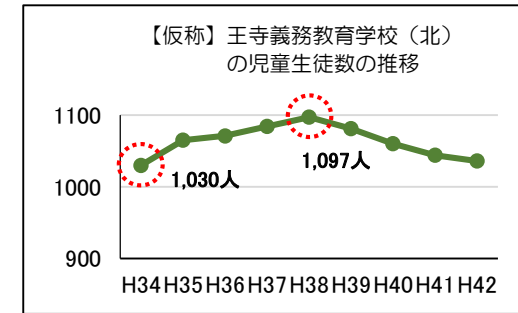
■計画概要

名 称：【仮称】王寺義務教育学校（北）

建物用途：義務教育学校（小中一貫校）、学校給食施設、学童保育施設

施設規模：想定普通教室：36 学級

想定児童生徒数：1,030 人（開校時）
1,097 人（ピーク時）



| 区 分 | | 学年別児童生徒数・学級数 | | | | | | | | | 合 計 |
|-------------------|-------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|--------|
| | | 前期課程 | | | | | | 後期課程 | | | |
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 7年 | 8年 | 9年 | |
| 平成 34 年 (開校時) | 児童生徒数 | 142 | 115 | 122 | 126 | 122 | 99 | 102 | 114 | 88 | 1,030人 |
| | 教室数 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 33室 |
| 平成 38 年 (ピーク時) | 児童生徒数 | 112 | 115 | 120 | 123 | 142 | 115 | 122 | 126 | 122 | 1,097人 |
| | 教室数 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 34室 |

※ 児童生徒数は、平成 29.4.1 現在の住民基本台帳登録人口及び平成 28 年 3 月策定の王寺町総合戦略：人口ビジョンの推計による。また、学級数は、1～2 年は 35 人学級、3～9 年は 40 人学級編成とする。

(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

(児童生徒数の推移から学級数を想定)

- ・児童生徒数は、平成 38 年にピークをむかえ減少傾向となり、概ね 1,000 人規模で推移する見込みです。
- ・普通学級は、各学年で 4 室を見込んでおり、学校全体では普通教室の不足は生じません。しかし、開校時には、第 1 学年の教室が不足するため対応が必要です。

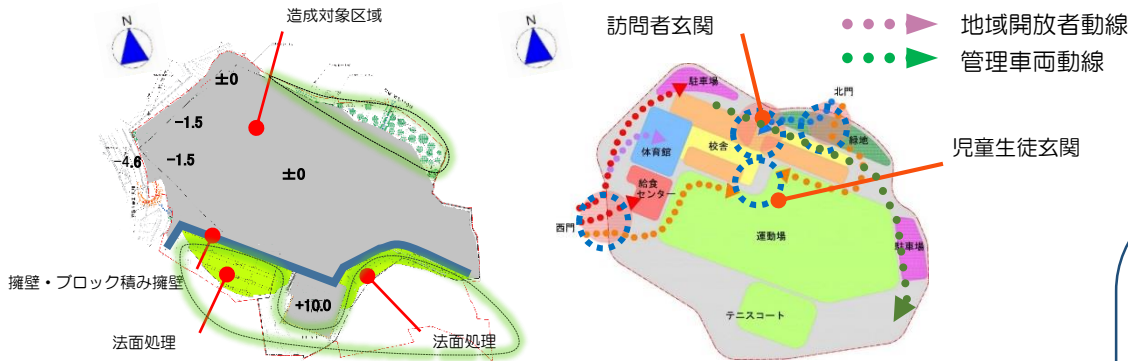
| 主な必要諸室等構成 | | |
|--|--------------|--|
| 校 舎 | 学習関係 | 普通教室(36) 多目的教室(5) 多目的スペース(4) 特別支援教室 |
| | | 理科教室(3) 家庭教室(2) 音楽教室(2) 美術教室(1) 図画工作教室(1) 技術教室(1) 展示ホール |
| | | メディアセンター：PC 教室含む(1) ランチルーム(1) 和室(1) 準備室(9) 楽器庫(2) トイレ |
| | 管理関係 | 校長室(1) 職員室(1) 放送室(1) 教師ステーション(3) 印刷室(1) 事務室(1) 応接室(1) 給湯室(1) |
| | | 保健室(1) 心の教室(2) 配膳室(4) 職員更衣室(1) 地域交流室 教材庫 倉庫 職員トイレ |
| | 運動関係 | 屋内運動場(大 1 小 1) 武道場(1) ギャラリー(1) 教官室 備蓄倉庫 器具庫 更衣室 部室 |
| 屋上プール(小 1) 更衣室 トイレ ※屋外プール(大 1)：現王寺中学校プール利用 | | |
| 屋外運動場(大 1 小 1) テニスコート(2) 体育倉庫 部室 トイレ | | |
| その他 | 遊具 駐車場(70 台) | |
| その他 | 給食関係 | 調理場 管理・更衣室 トイレ |
| | 学童関係 | 学童保育教室(4) 倉庫 給湯室 トイレ |
| 施設規模構成 | | 敷地面積：約 42,000 m ² 、延べ床面積：校舎棟 約 16,000 m ² （校舎、体育館） |

4. 施設配置計画

■造成計画

- ・南側山林を取得し法面処理することで、ゆとりのある敷地を確保します。
- ・敷地全体ができるだけ平坦となるような造成を検討します。
- ・できるだけ緑を保全し、自然環境を守ります。
- ・造成範囲を最小限とし、コスト縮減に努めます。

造成イメージ図

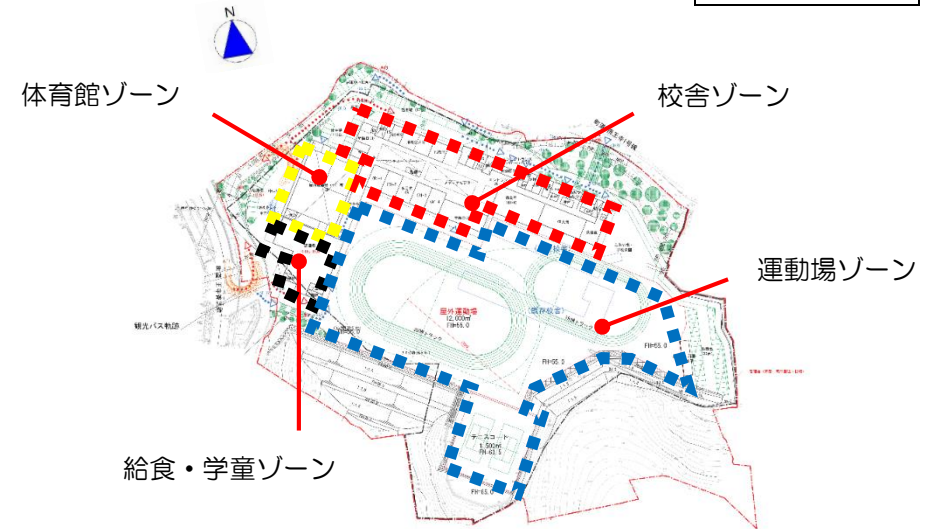


■動線計画

- ・児童生徒、学校開放の利用者、外部からの訪問者などの動線をできるだけ分離します。
- ・訪問者（車）などの動線は、西側（町道：王寺香芝線）からとし、給食搬入出車両、学校開放の利用者や訪問者の車両動線を明確にします。
- ・児童生徒（人）の動線は、北側（町道：南王寺1号）と西側（町道：王寺香芝線）からの通学路とし、運動場側から校舎に入ることとします。
- ・災害時、緊急車両の運動場への進入経路を確保します。

■施設配置計画

施設ゾーン図



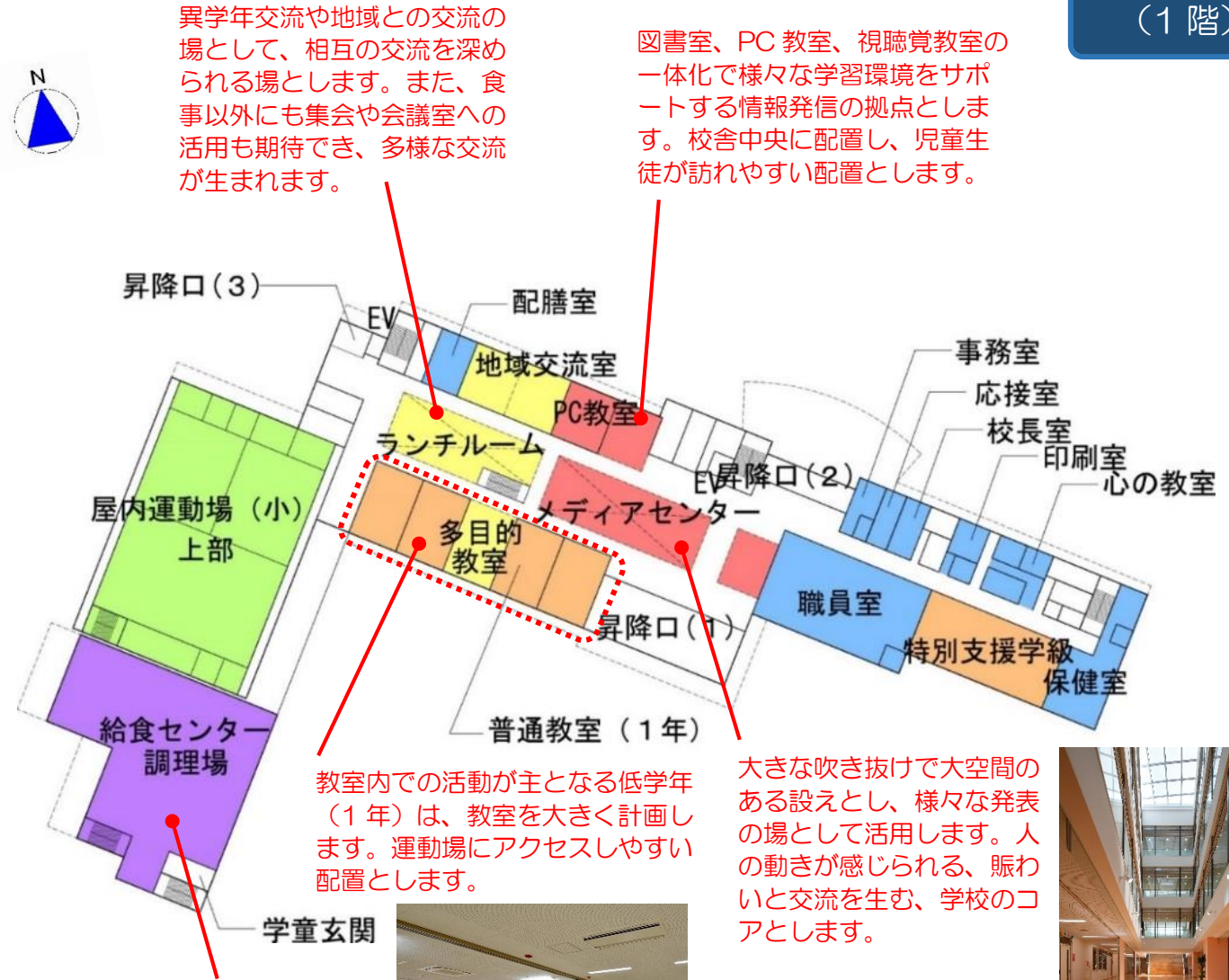
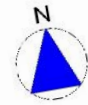
- ・居住性の高い南向きの教室を数多く配置するために北側に校舎ゾーンを配置し採光や通風の良い校舎を配置します。
- ・運動場ゾーンは、南側に日当たりのよい、校舎から見渡せるグラウンドを配置します。
- ・体育館ゾーンは、地域開放のある体育館や外部からの出入りがあるため西側に配置します。
- ・給食、学童ゾーンも外部からの出入りがあるため体育館ゾーンの南側に配置します。
- ・敷地や校舎の周りは、保守管理用の外周道路を整備します。
- ・校舎を北側に寄せて配置することで、万一の土砂災害にも備える安全な計画とします。
- ・学校運営を継続しながら建設工事が可能な計画とします。

5. 建物平面計画

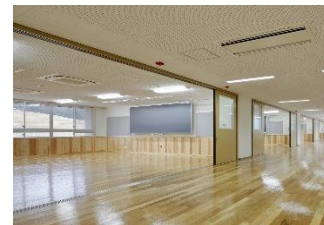
■ 整備方針と各階平面図

(1階)

- 職員室は、グラウンドを見渡せるとともに、訪問者を把握しやすい場所に配置します。
- 普通教室、特別支援学級は全て校舎南面に配置します。
- 児童生徒の昇降口はグラウンドに面し、学校の中心に配置します。
- 学校の顔となる北門側にはエントランスホールとキャノピー（庇）を設置します。
- 学校の中心にメディアセンターを配置します。1階から最上階まで立ち上がる吹き抜けを確保し、自然採光と自然換気を促進する明るい学校とします。
- ランチルームまわりは多用途に使えるスペースとします。
- 給食施設は、学校エリアと明確に分けた配置としますが、スムーズな配膳動線を確保します。



完全ドライシステム採用で、処理能力2500食を想定し、町内すべての小中学校に安心・安全な給食を提供します。

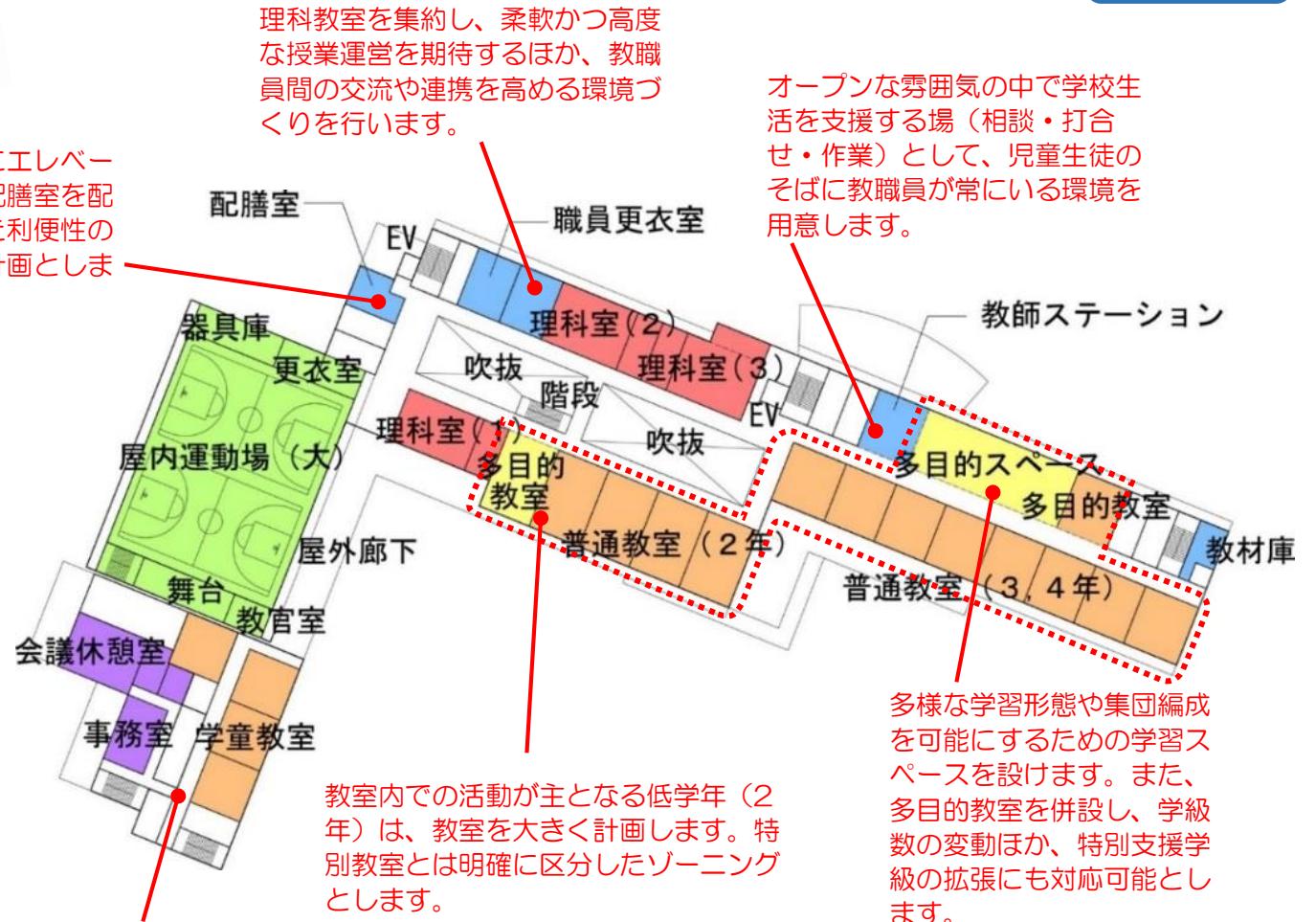


(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

- 2-3-4年を集約し、学年ユニットに多目的スペースや多目的教室を確保します。
- 特別教室を効率よく集約した使いやすい計画とします。
- 全学年がアクセスしやすく、教室への騒音に配慮した屋内運動場の配置とします。
- 普通教室ユニットは、特別教室や屋内運動場への動線とは区別することで、快適な学習環境を確保します。
- 特別教室は普通教室と明確に分けて配置し、同種の特別教室を集約することで、相互連携による学習の深化を図ります。(サイエンスゾーンを形成)
- 屋内運動場(大)は、地域の避難所としての機能を確保し、円滑な運営方法を確立します。
- 学童保育施設は、学校とは独立運営可能な配置とします。

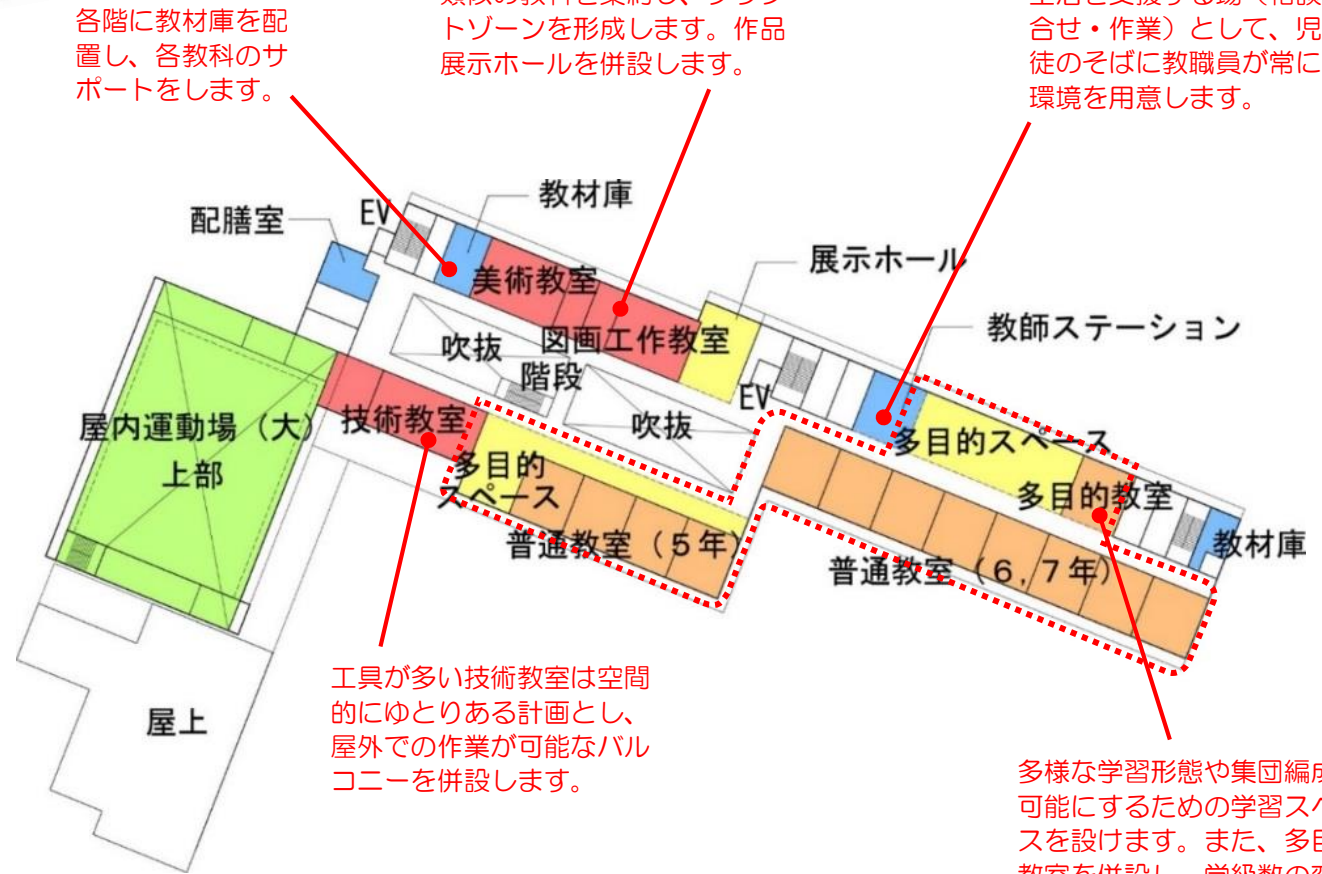


各階にエレベータと配膳室を配置した利便性の高い計画とします。



(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

- ・小中一貫校の中核をなす5-6-7年を集約します。
- ・同種の特別教室を集約することで、相互連携による学習の深化を図ります。(クラフトゾーンを形成)
- ・作品保管が必要なクラフトゾーンには展示ホールを確保します。
- ・技術教室は屋外作業が可能な配置とします。



各階に教材庫を配置し、各教科のサポートをします。

類似の教科を集約し、クラフトゾーンを形成します。作品展示ホールを併設します。

オープンな雰囲気の中で学校生活を支援する場(相談・打合せ・作業)として、児童生徒のそばに教職員が常にいる環境を用意します。

工具が多い技術教室は空間的にゆとりある計画とし、屋外での作業が可能なバルコニーを併設します。

多様な学習形態や集団編成を可能にするための学習スペースを設けます。また、多目的教室を併設し、学級数の変動ほか、特別支援学級の拡張にも対応可能とします。

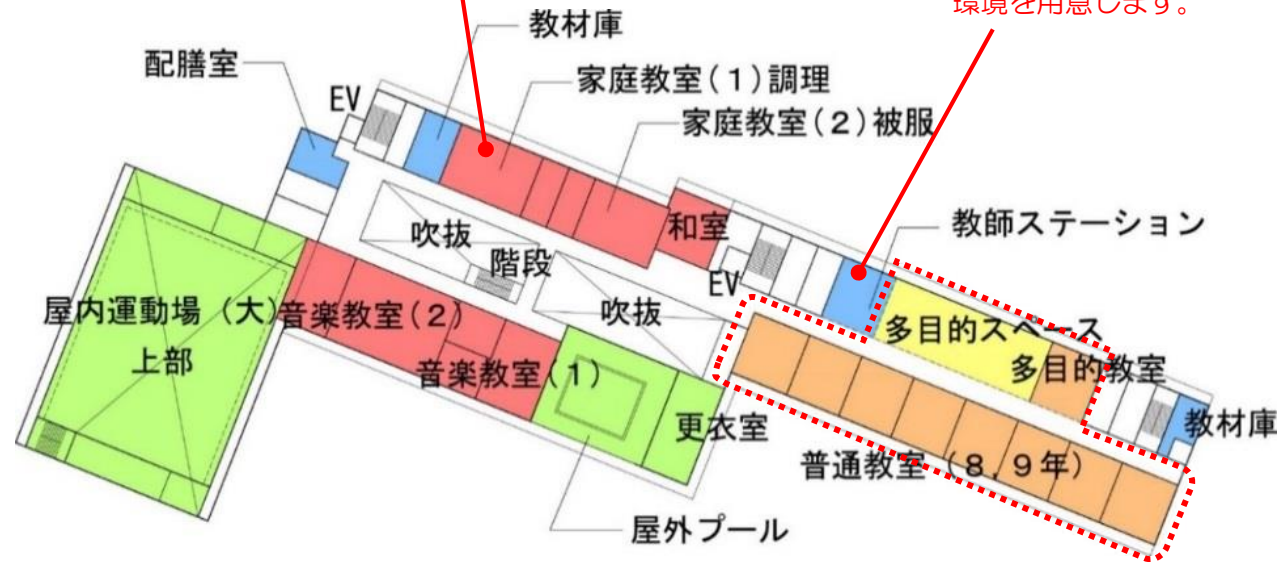
(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

- ・音楽教室を南側に、家庭科教室を北側に集約します。(ミュージックゾーン形成)(家庭科ゾーン形成)
- ・音楽教室は他教室への影響が少ない位置とするとともに、遮音性能にも十分に配慮します。
- ・音楽教室は、一部高天井とすることも可能な計画とします。
- ・それぞれの音楽教室に器具庫を併設するほか、パート練習のための小部屋等の配備も検討します。
- ・家庭教室(2)被服と和室を近接させることで、連携を図る計画とします。
- ・低学年用の屋外プール(小)を低学年教室の直上部最上階に配置し、アクセスしやすい計画とします。



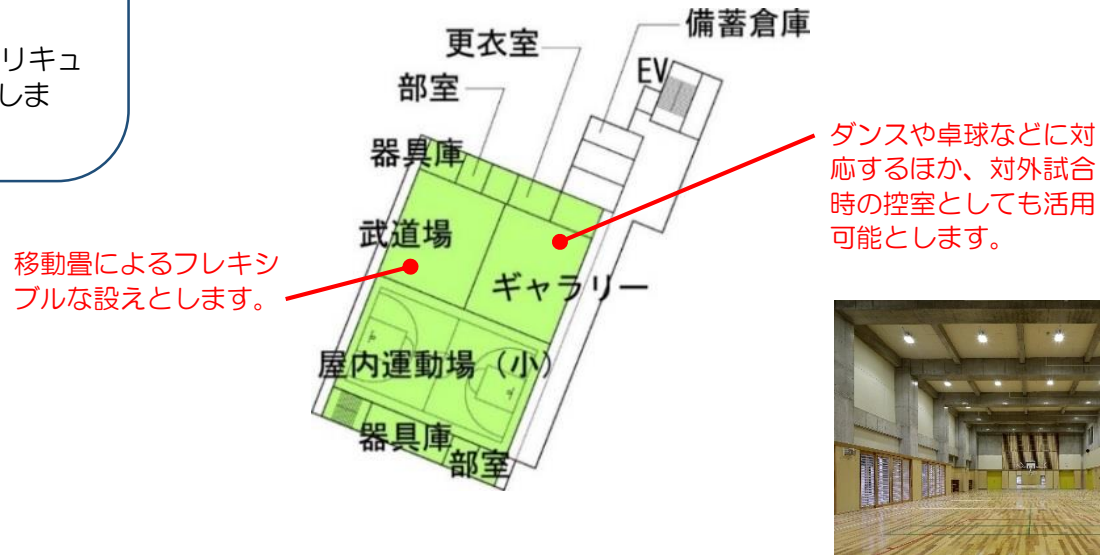
類似の教科を集約し、家庭科ゾーンを形成します。

オープンな雰囲気の中で学校生活を支援する場(相談・打合せ・作業)として、児童生徒のそばに教職員が常にいる環境を用意します。



(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

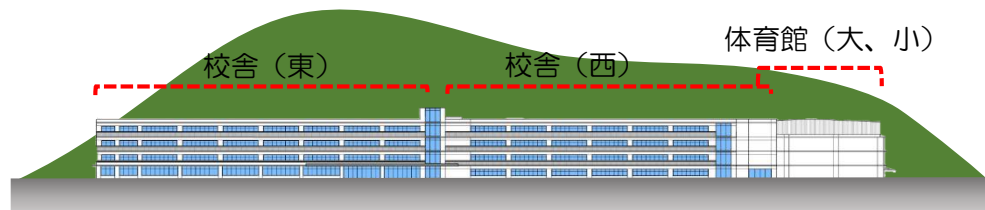
- 日影規制を遵守しながら体育館を積層することでグラウンドを最大化します。
- 屋内運動場の半分を地下に配置することで、室内環境を向上し、空調コストの低減と快適性を両立させます。
- 小割することで、多彩なカリキュラムに対応しやすい計画とします。



(注) 今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

6. 建物立面計画

■立面図及びイメージ・パース図（王寺駅より）



《緑の中の校舎イメージ》
既存の緑を保全し、緑と共生する学校
とし、近隣に配慮した計画とします。



（注）あくまでもイメージです。
今後、基本設計及び実施設計にて確定していきます。

7. 事業スケジュール

| 業 務 内 容 | H29年度 | H30年度 | H31年度 | H32年度 | H33年度 | H34年度 | H35年度 |
|--------------------------------------|-------|--------------|-------|--------|-------|----------------------|-------|
| 【用地】 測量・用地交渉・買収 | 用地測量 | 用地買収 | | | | | |
| 【設計業務】 基本計画 基本設計 実施設計 | 基本計画 | 基本設計 実施設計 | | | | | |
| 【申請業務】 都市計画法（開発許可） 建築基準法（確認申請） | | 開発許可 | 確認申請 | | | | |
| 【工事関係】 造成工事 建築工事 解体工事 | | | 造成工事 | 校舎新築工事 | | 造成工事 外構工事 解体工事 | |

平成 34 年 4 月の開校を目指し、
以下のスケジュールで事業を実施していきます。

- 平成 29 年度：基本計画の策定、現況測量、用地測量
- 平成 30 年度：基本設計、実施設計、用地買収、開発許可申請
- 平成 31 年度：開発許可申請（継続）、建築確認申請、造成工事
- 平成 32 年度：造成工事（継続）、校舎新築工事
- 平成 33 年度：校舎新築工事（継続）
- 平成 34 年度：【仮称】王寺義務教育学校（北）開校
造成工事、外構工事、旧校舎解体工事